

親子交流パンづくり、 市営ますみ住宅で開催



友部地区の桜川市営ますみ住宅集会所で「第2回親子交流パンづくり」が行われました。この活動は、同住宅に住む波木新子さん呼びかけのもと、昨年からは実施されているものです。当日は、同住宅に住む親子約30人が参加。子ども達は最初ぎこちない手付きで、手や顔を粉で白くさせながら生地をこねる参加者した。最後にパンを焼いたら、焼きたパンを美味しく味わっていただきました。

丹精込めて育てた 巨大かぼちゃが勢揃い



堤上地区の堤上生活改善センターで「第10回桜川かぼちゃ会品評会」が開催されました。記念すべき第10回目を迎えるこの品評会は、年々参加者を増やし、今回はこれまで最多の43人が参加。丹精込めて栽培した自慢のかぼちゃを持ち寄りしました。結果、深谷一誠さん（写真前列左から6人目／堤上地区）が86kgの見事なかぼちゃで優勝。以下重さの順で表彰されました。また、「かぼちゃらしいで賞」「美肌で賞」などユニークな表彰もあり、参加した皆さんを楽しませました。

交通安全高齢者 輪投げ大会を実施



秋の交通安全週間に合わせて「交通安全高齢者輪投げ大会」が、大和体育館を会場に開催されました。この大会は、高齢者の交通事故が多発している状況から、競技を通じて高齢者の交通安全意識の高揚をはかることを目的に開催されました。大会には、市内から9チーム45人が参加。会場内のコースに設置された交通安全施設通過と輪投げを交互に行い、その施設通過時の得点と輪投げの合計得点で競われました。結果、元岩瀬チームが優勝を飾りました。

いわさきとしみ 岩崎敏実さんが桜川市 初の青年海外協力隊に着任



この度、池亀地区在住の岩崎敏実さんが、JICA（独立行政法人国際協力機構）の青年海外協力隊としてエジプトにおいて2年間活動することになり、市役所を表敬訪問されました。同氏は、以前から海外ボランティア活動に興味があり、今回の応募により見事に夢がかないました。現地での主な活動は、ストリートチルドレンへのスポーツ活動の立案・実施などで活動していきます。「文化も異なる異国での生活に戸惑いもありますが、精一杯働きたい。」と抱負を語っていました。

第4回 桜川市家庭婦人 バレーボール連盟杯開催



「第4回桜川市家庭婦人バレーボール連盟杯」で優勝した、「グレース」チームの皆さん。桜川市総合運動公園 岩瀬体育館「ラスカ」をメイン会場に「第4回桜川市家庭婦人バレーボール連盟杯」が開催されました。大会には、市内の22チームが参加。優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりとなりました。

【大会結果・Aブロック】
優勝 グレース（真壁地区）
準優勝 ウイング（真壁地区）
第3位 ひまわり（真壁地区）
写真上

上小幡地区で敬老会を開催



真壁町上小幡地区の上小幡児童館において毎年恒例の敬老会が盛大に開催されました。当日は、地区内の65歳以上の方々60人が参加。区長あいさつの後、桜川警察署から防犯対策（振り込め詐欺）や交通安全の講話、地区の健康体操指導員からシルバリーハビリ体操の実技指導などが行われました。また、輪投げ大会やカラオケ大会といったアトラクションも実施され、高齢者の皆さんは昼食を摂りながら楽しい一日を過ごしました。

大泉地区で秋の収穫祭を開催



大泉地区の大泉農村集落センター周辺を会場に、収穫体験などを行う「収穫祭」が開催されました。このイベントは「桜川北部ふるさとづくり協議会」が主催するもので、大泉地区に残る里山の景観の保全と、丘陵畑の有効利用を目的に実施したものです。当日は、同協議会の方々が丹精込めて育てた枝豆・サツマイモ・クリの収穫体験と、真壁藍保存会の協力による藍染め体験が行われ、秋の晴天のもと約150人の参加者で賑わいました。

桜川市岩瀬福祉センターで 秋まつりを開催



桜川市社会福祉協議会岩瀬福祉センターで秋祭りが開催されました。これは、同センター内に5月スに通う高齢者の方々の交流を目的に実施したものです。当日は、子ども達と高齢者が一緒に飾りつけた御輿を、子ども達が元氣一杯に担いでセンター内を練り歩きました。他にもヨーヨー釣りやボーリング、輪投げ、くじなどを楽しみながら交流を深めました。